

要 請 書

内閣総理大臣 安倍晋三様
防衛大臣 小野寺五典様
環境大臣 石原伸晃様
京都府知事 山田啓二様

京都府の山田知事は9月19日、米軍・Xバンドレーダー基地の受け入れを表明し、政府・防衛省は京都府京丹後市経ヶ岬の新たな米軍基地建設に着工しようとしています。しかし、防衛省や京丹後市による地元説明会で、住民は大きな不安や反対の意見を述べ、まったく納得していません。また、京丹後市以外では一度も住民説明会すら行われていません。京都府は、府民の命と暮らしを守り、「安心・安全」を確保する立場から政府に強く環境影響評価を求め、同時に府内各地で住民説明会を開催すべきです。環境影響評価も府内での住民説明会もない段階での山田知事の受け入れ表明は、ただちに撤回されるべきです。

ミサイル迎撃用のXバンドレーダー基地建設は、東アジアの軍事緊張を高め、これが攻撃されるならば地元の住民の犠牲ははかり知れません。その強烈な電磁波による健康障害・電波障害の発生、漁業の破壊などの危険性が指摘されてきました。また、建設予定地は国定公園に指定された地域で、希少生物・絶滅危惧種が生息し、京都府がその「レッドデータブック」において穴文殊などを保護すべき景観・自然環境に指定してきた地域です。そして、現在の不平等な日米地位協定の運用改善だけでは、沖縄の現実が示すように常駐する約160人の米軍人・軍属による事件や事故の発生が避けられないことは明らかです。政府・防衛省は、基地建設に着工するのではなく、米軍人・軍属を日本の国内法によって処罰できるように、日米地位協定の抜本的改正のために努力すべきなのです。環境省は、自然環境を保護するという職責から、新たな米軍基地建設にストップをかけるべきです。

丹後の人々は、戦争におびえることなく、豊かな自然と共生しつつ生きていきたいと願っています。私たちの願いも同じです。Xバンドレーダー基地建設計画の撤回を要請します。

要請事項

1. 政府・防衛省は、Xバンドレーダー基地建設に着手せず、計画を中止してください。
2. 京都府知事は、米軍Xバンドレーダー基地の受け入れ表明を撤回してください。
3. 環境影響評価、京都府下各地における住民説明会、日米地位協定の抜本的改正を実行してください。

名 前	住 所

「止めよう経ヶ岬の米軍レーダー・危険な戦争準備を許さない」緊急京都府民の会 代表 大槻 正則
緊急京都府民の会南部連絡会 連絡先 ☎075-467-4437
共同代表 大湾宗則 上岡修 白井美喜子 木原壯林 瀧川順朗 中尾宏
署名送り先 〒602-8347 京都市上京区四番町121-5 緊急京都府民の会南部連絡会 大湾宗則宛
集約日 2013年11月30日(土) 第一次集約

署名取り扱い団体・個人